



【令和8年度 宇都宮市予算編成の要望】

令和7年 11月12日に要望書を提出



令和8年度 宇都宮市予算に対する要望書

誰もが安全・安心に生きがいを持って幸せに暮らせ、性別にとられない優しい宇都宮市を実現するため、人口減少や高齢化への対策等、将来を見据えたまちづくりを目指し、自然災害等に対する危機管理を強化し、施策の迅速かつ効果的な運用を着実に進めながら、思いやりのある市民に寄り添った予算編成を要望致しました。

1 子育て・教育・学習分野

- 不登校対策としてのフリースクール利用者との施設に対する補助制度の確立
- 幼保小連携による小学校スタートカリキュラムの充実
- いじめ防止に向けた学校の相談体制の強化
- 特別支援教育における指導教員の増員並びに、インクルーシブ教育における教員や保護者に対するフォロー体制の強化
- 築20年以上の小中学校の校舎を対象とした、予防保全を含めた施設修繕の積極的実施
- 給食費の無償化に向けた取組みの更なる推進
- 魅力ある学校づくり地域協議会における柔軟な運営の推進

2 健康・福祉分野

- 小中学校における「よく噛むこと」の大切さを伝える歯の健康教室」の実施における積極的な支援の拡充
- 人口減少に伴う子育て支援のための、13歳未満の子ども並びに妊婦へのインフルエンザ予防接種の補助制度の確立
- MRワクチンの助成金の増額
- 難病や障がいのある幼児を、受け入れるために必要な医療機器を導入する保育

要望事項

- ・外国人児童生徒に対する日本語教育の充実強化
- ・奨学金貸付制度の返還について、貸し付けを受けた期間を4倍から5倍へ延長すること
- ・ひとり親家庭への経済的支援の強化
- ・休日保育及び夜間保育の更なる拡充

重点要望

- 防災拠点としての強化を図ることを目的とするため、消防局の早期移転と早期整備
- 男性女性を問わず消防団員確保のためのPR活動の強化並びに、OB団員に対する公務災害保険の一部補助制度の導入
- 災害時に対応するため、医療機関などへの蓄電池導入のための補助制度の推進

要望事項



宇都宮市議会 会長 渡辺道仁

佐藤市長に對しまして令和7年11月12日に清風クラブの「令和8年度宇都宮市予算編成に関する要望書」を提出してまいりました。本年度は、フリースクール利用者や施設に対する補助制度の確立や、はしか・風疹を予防するワクチンの助成金の増額、女性が活躍できる女性目線のまちづくりの形成、少子高齢化や物価高騰への対応等を

柱に、性別にとられない優しい宇都宮の実現に向けた要望をさせて頂きました。清風クラブといたしましても「市民の声を大切に、将来世代に責任ある政策」を基本姿勢に議会活動を重ねるとともに、今後も市民生活に直結する課題について、丁寧に市民の皆様へ寄り添いながら現実的な提言を行い、市政発展に繋げてまいりたいと考えています。本年も市民の皆様の声に真摯に耳を傾け、対話を大切に、持続可能で活力ある宇都宮市の実現に向けて、行動力と実行力を持って議会活動に全力で取り組んでまいります。

重点要望

- 施設への補助制度の確立
- 健康寿命の延伸を目指すため、企業団体向けのフレイル予防プロジェクトの推進
- 市が有する全施設への多目的トイレの早期整備
- 児童生徒の心身の健康の保持増進に向けた取組み強化
- 障がいのある子どもや保護者向けの専用避難所の整備及び民間福祉施設との連携強化
- 病児・病後児保育の拡充
- 医療的ケア児等コーディネーター増員のための積極的な取組み

要望事項

3 安心・協働・共生分野

- 女性が活躍できる女性目線の優しいまちづくりの形成
- 女性活躍推進に積極的に取り組むため、男性並びに女性の育児休業取得者に対する本市独自の奨励金制度の創出
- 男性の育児に関する悩みを解決するための、専用の電話相談窓口の設置
- 自治会加入率を向上させるために、自治会内での世代間交流を積極的に進める活動を支援する単位自治会ごとの補助金の設立

重点要望

- 定住人口の増加や観光誘致のため、SNSを活用した宇都宮の魅力の発信力強化
- ジャパンカップサイクルードレース会場における、利用者のための駐車場整備の早期実現
- 観光客誘致に必要な公衆トイレの洋式化の積極的な整備
- 大谷地域の道路・河川などのインフラ整備の更なる推進
- 朝取り野菜や朝の景色などを体験する宿泊した次の日の宇都宮の魅力を感じてもらおう朝観光の取組みの推進
- 北西部地域（大谷地域、森林公園、ろまんちっく村、若竹農園など）の観光の回遊性の強化

要望事項

4 魅力・交流・文化分野

- 一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦のみ家庭並びに病弱な市民に対する、ふれあい収集における対象者の範囲の拡大
- 災害時に不安のある河川の調査及び早期整備
- 救急隊員の負担軽減のため、電動ストレッチャーを全救急車へ早期に導入

要望事項

- 森林公園再整備計画の早期見直しと再整備の早期実施
- 大谷コネクトを活用した様々なイベントの誘致、並びに地元関係者主催によるイベントなどへの積極的な支援
- 大谷観光振興のため、大谷の観光地への入り口に「石の里大谷」など、観光地としての大谷がPRできる新たな看板の設置

要望事項		重点要望		要望事項		重点要望		要望事項	
・多気山利用者のためのグリーンスロー モビリティの活用工夫		●物価高騰の影響を受ける法人や個人 事業主に対する支援の継続 ●獣害防止対策事業の拡大 ●脱炭素社会の実現に向けた公共施設の ZEB化の取組みの促進 ●「みやエコアクションポイント」に おけるエコアクション名の認定の拡大 ●女性の農業担い手を応援する取組みの 強化 ●最先端技術事業に関連する企業誘致の 促進 ●オープンデータの周知拡大と掲載内容 の充実 ●農業用水路におけるフェンス型側溝蓋 などの安全柵の設置強化 ●融資制度の申込資格のある中小企業者 の範囲の拡大 ●家庭向け脱炭素化促進補助金の拡大		●LRT事業の駅西側延伸の早期実現と、 確実な資金調達及び市民に対する丁寧 な説明会開催への積極的な取組み ●中心市街地並びに公園の公衆トイレに おけるユニバーサルデザインへの早期 対応 ●交通空白の解消及び利便性向上に向け た、地域内交通の利用の範囲拡大 ●納税通知書を活用した空き家対策に 関する啓発活動の実施 ●上下水道事業における老朽管更新事業 に対する積極的な取組み ●誰もが安心して乗れるユニバーサル デザインタクシーの地域内交通への 積極的な導入 ●中心市街地へ向かうバス路線の維持・ 拡充 ●JR宇都宮駅西口周辺のスムーズで 分かりやすい交通空間の整備 ●名所旧跡など歴史観を取り入れたデザ インのマンホールの蓋の積極的な設置 ●給水スポット「宮の泉」の小中学校へ の設置拡大		●物価高騰の影響を受ける法人や個人 事業主に対する支援の継続 ●獣害防止対策事業の拡大 ●脱炭素社会の実現に向けた公共施設の ZEB化の取組みの促進 ●「みやエコアクションポイント」に おけるエコアクション名の認定の拡大 ●女性の農業担い手を応援する取組みの 強化 ●最先端技術事業に関連する企業誘致の 促進 ●オープンデータの周知拡大と掲載内容 の充実 ●農業用水路におけるフェンス型側溝蓋 などの安全柵の設置強化 ●融資制度の申込資格のある中小企業者 の範囲の拡大 ●家庭向け脱炭素化促進補助金の拡大		●LRT事業の駅西側延伸の早期実現と、 確実な資金調達及び市民に対する丁寧 な説明会開催への積極的な取組み ●中心市街地並びに公園の公衆トイレに おけるユニバーサルデザインへの早期 対応 ●交通空白の解消及び利便性向上に向け た、地域内交通の利用の範囲拡大 ●納税通知書を活用した空き家対策に 関する啓発活動の実施 ●上下水道事業における老朽管更新事業 に対する積極的な取組み ●誰もが安心して乗れるユニバーサル デザインタクシーの地域内交通への 積極的な導入 ●中心市街地へ向かうバス路線の維持・ 拡充 ●JR宇都宮駅西口周辺のスムーズで 分かりやすい交通空間の整備 ●名所旧跡など歴史観を取り入れたデザ インのマンホールの蓋の積極的な設置 ●給水スポット「宮の泉」の小中学校へ の設置拡大	

会派のとりのくみから



令和8年 新年賀詞交歓会



令和8年 宇都宮市消防出初式

小中学校のトイレ洋式化の整備方針は

小中学校のトイレは、社会の変化に即した洋式化が求められており、災害時の地域の避難所としての重要な役割を考えると、その整備は地域全体の安心・安全を確保し、快適性を高める投資である。

小中学校の校舎および体育館におけるトイレの洋式化の進捗状況と、学校施設全体を視野に入れた今後の整備方針について聞く。

答弁

令和9年度末に100%とする目標を掲げている

【教育委員会事務局長】令和9年度末に小中学校の校舎・体育館の洋式化率を100%とする目標を掲げ、令和6年度末時点で83・5%、令和7年度末は計画どおりの約88%となる見込み。完了後は、屋外や武道場の洋式化も検討していく。

犬猫殺処分ゼロを継続するための取組は

市は、令和3年度から4年連続で犬猫の殺処分ゼロを実現しているが、今後も継続していくために、

- ・SNSや市ホームページを活用した広報の強化
- ・ボランティア団体や動物愛護団体との連携による譲渡機会の拡大
- ・子どもや若い世代への教育・啓発活動
- ・高齢者や一人暮らし世帯にも対応できる支援策の検討

答弁

動物愛護の普及啓発・譲渡機会の拡大に努めている

【市長】出前講座などによる動物愛護の普及啓発や譲渡先の拡充・公式インスタグラムでの譲渡機会の拡大に努めている。今後も、市民や動物愛護団体などと連携のもと、動物愛護の推進に取り組んでいく。

令和7年 9月定例会 平松あきお議員 一般質問

質問項目

- 公共交通の利用促進とライトラインの成功について
- 空き家問題について
- 動物愛護の推進について
- 学校施設の環境整備について
- 子どもの家へのWiFi導入後の状況について
- 特別支援教育の充実について

質疑応答の全文を視聴できます。
【宇都宮市議会ホームページ】





特別支援教育・通級指導 教室充実の課題は

20年前から「かがやきルーム」を全小中学校に設置してきた本市の先進的な取組は、高く評価できる。

これに加えて、障がいの特性に応じた専門的な指導を行う「通級による指導」もさらに充実させる必要がある。さらに、教職員から専門スタッフの不足や相談体制の充実を求める声も寄せられており、人材の確保と育成、先生方のサポート体制を整えることも不可欠である。

通級指導教室の設置・利用状況や課題は、今後、指導体制の充実をどう進めるのか。

答弁

通級指導サテライト校設置など充実に取り組む

【教育長】令和5年度までに通級指導教室を小中学校15校に22教室を整備したが、教室が他校にある場合は保護者の送迎が必要となるなどの課題があり、令和6年度新たに支援を必要とする児童生徒の在籍する学校へ教員が出向く「通級指導教室サテライト校」を21校に25教室設置した。人材確保については、かがやきルーム支援員や看護師など約160名の支援スタッフの配置とともに、専門的なアドバイザーが学校に出向いて指導助言を行っている。今後は、サテライト校の指導回数を増やすなど、児童生徒が安心して指導を受けられる体制整備に取り組むとともに、引き続き、専門的人材の確保や関係機関との連携に努め、特別支援教育の充実に取り組む。

清風クラブ所属議員 身近な議員を中心に ご意見・ご感想をお寄せください

皆様方の声をきちんと行政に届けるためにこれからも頑張ります。



会長 渡辺道仁
城山・大谷地区等
▶子ども教育常任委員会
●6期



幹事長 久保井永三
上河内地区等
▶建設常任委員会
●4期



総務 平松明夫
宇都宮市・全域担当
▶総務常任委員会
▶広報広聴委員会
●2期

◆宇都宮市田野町595-47 ◆TEL 028-652-7200 ◆宇都宮市金田町452-1 ◆TEL 028-615-7118 ◆宇都宮市鑑山町354-6 ◆TEL 028-666-7085



サツサツ! うつのみや市議会
とちぎテレビで絶賛放送中!!
市ホームページからも視聴可能です